

校長の話

校長：山崎 明彦

『プラス志向で生きる素晴らしさを生徒に伝えよう』

ある1冊の本にあった一節を紹介しす。

『静岡県の小料理屋の壁に掛かっていた1枚の厚重な絵。千葉県在住の画家、水村喜一郎の作品です。水村さんは両腕がありません。群馬の星野富弘先生は、口で筆をくわえて花の詩画集を創作されていますが、一枚の絵を描くのは大変でしょうの質問に「表現できる術があることは、何よりも幸せなことです」と答えられました。水村さんは小学校3年生の時に、学校近くの変電所で2万2千ボルトの高圧電線に触れ両腕を失われました。筆を口でくわえ、絵の具は足を器用に使って大きなキャンパスに描きたいという衝動のまま筆を走らせます。「腕を失って、人に感謝することを覚えた」と人の支えなしには生きられないことを体得したと笑われます。たくさんの人々の支えがあって今の水村さんがいる。人が人を結びつけ、その繋がりで水村さんのお人柄が良き縁を広げていったのではないのでしょうか。キッコーマンの茂木社長が「日本では、いい人というのは、自分にとって都合がよいかどうかは重要な要素であるが、アメリカでは、倫理観、正義感の高い人がいい人である」と話されています。水村さんの人生も出会いの連続です。そしてこれらの出会いの中から両腕を失っても夢は失わない画家として活躍されています。水村さんは、多くの出会いの中から「自分の感情の決定者は自分であり、マイナス思考ではなく、前向きに生きていく気力が確立した」と語られています。大学時代には東京から鹿児島まで徒歩旅行を企て、その旅の中で絵の世界に飛び込むことを決意し、そして常にプラス思考の生き方そのものが今の水村さんを確立させたのではないのでしょうか。』

プラス思考の生き方、まさに私たち大人（保護者と教師）が実践することで、プラス思考の生き方の素晴らしさを子供に伝えることが出来るのではないのでしょうか。だからこそ、「何が出来なかったか」よりも「何が出来たか」を、「どうしてできないのか」よりも「どうしたらよいか」を前向きに考えることで多くの道が広がってくると思うのです。「自分はマイナス志向」と自分で自分を決めてしまったら、目の前の壁は突き破れません。何をしても自信がない子供、失敗を恐れて前に進もうとしない子供が多くなっています。

だけど、今の子供達は決して「出来ない」のではないと思うのです。「やろうとしていない」だけではないのでしょうか。きっと、やれば出来ると信じています。一人一人の生徒に秘められた無限の可能性を引き出す責任が私たち大人にはあると考えています。



行事日程の決定

- 公立高校入試 3月10日(水)
3月11日(木)
- 卒業式 3月12日(金)
- 公立高校合格発表 3月18日(木)
- 始業式(R3年度) 4月7日(水)
- 入学式(R3年度) 4月9日(金)

PTCA物販バザーのお礼

11月8日【日】 春日市クリーン作戦の後、PTCA物販バザーを開催しました。感染症拡大防止の観点から、さまざまな対策を取りましたが、無事終了できたことを心から感謝いたします。当日の様子の写真の裏に載せておりますのでご覧下さい。学年・バザー委員会の皆様ありがとうございました。

PTCA主催 高校説明会



10月26日(月)、PTCA教養委員会主催で3年生の保護者を対象に高校説明会を実施しました。公立高校からは、筑紫丘高校の先生に私立高校から、筑紫台高校の先生に講師としてお越しいただき、学校の特色や入試に対する心構えなど、プレゼンや資料を活用しながら説明していただきました。

今年度は、感染症拡大防止の観点から、高校の体験入学もオンラインや中止になる中、対面で貴重なお話を聞ける良い機会となりました。教養委員会の皆様方、ありがとうございました。

第62期生徒会役員選挙

第62期 生徒会役員選挙が10月22日に行われ、生徒会総務に当選した役員が職員室にあいさつに来て抱負を述べてくれました。11月13日に生徒会役員交代式があり、本格的に始動していきます。



第62期 生徒会総務

- 生徒会会長 2年 大仁田 悠真 君
- 副会長 2年 古川煌梁 君
2年 永田美結 さん
- 書記 2年 吉川 諒 君
1年 山崎 千尋 さん

委員長・副委員長は次回の通信でお知らせします。

3年生進路説明会11/5



11月5日に3年生の生徒と保護者を対象に進路説明会を実施しました。今年度は、感染症拡大防止の観点から、3学級ずつの2回に分けて、時間も短縮して実施しました。今年度の入試の変更点やこれからの入試日程や手続き等について、プレゼンを活用しながら説明を行いました。

今後は進路希望調査を取り、三者面談を経て、いよいよ希望進路実現に向けての入試が始まります。3年生の進路を学校全体でサポートしていきます。

東中ホームページの校長日記にも日頃の活動の様子を掲載していますので、ぜひご覧ください。